

1 概要

- ODAの一環として、開発途上国の現場で活動するNGOや自治体などが行う比較的小規模（原則1000万円以下）かつ人々の生活に根ざした事業を支援するもの。
- 例年120カ国以上で行われ、現地の日本大使館や総領事館が直接窓口となり、日本の顔が見える支援を展開。

2 対象団体・分野

- 途上国で活動するNGO，地方公共団体，教育機関，医療機関等の非営利団体。
- 基礎生活分野及び人間の安全保障の観点から重要な分野が対象。具体的には学校教室や診療所等の施設建設，機材供与等。また，日本で使われた中古消防車・救急車の輸送支援や対地雷関連活動の支援等も実施。

3 実績

- 1989年に開始以来，30年間で累計約3万件実施。

年度	実績額	案件数
平成25年度	約94億円	1010
平成26年度	約97億円	965
平成27年度	約91億円	855
平成28年度	約93億円	822
平成29年度	約93億円	892
平成30年度	約88億円	856



草の根無償で整備した
ホンジュラスの小学校の子どもたち